

阿部正桓

あべ・まさたけ

備後福山藩藩主(第10代)・伯爵



阿部正桓（出典1）

経歴

生: 嘉永4年(1851年)12月29日、広島生まれ

没: 大正3年(1914年)8月19日、享年63歳

明治元年(1868年)5月	17歳	阿部家の養子として福山城へ入る
明治元年(1868年)7月23日	17歳	阿部家を継ぎ、福山藩主となる
明治元年(1868年)9月～ 明治2年(1869年)5月	17～ 18歳	箱館出兵
明治2年(1869年)6月	18歳	版籍奉還、福山藩知事
明治2年(1869年)8月10日	18歳	東京より帰国、藩政改革に着手
明治4年(1871年)7月	20歳	廃藩置県
明治4年(1871年)11月	20歳	上京し丸山邸に入る
明治17年(1884年)	33歳	伯爵

明治18年(1885年)	34歳	福山教育義会会長
大正3年(1914年)	63歳	従二位
—	—	勲三等

生い立ちと学業、業績

生い立ち

はじめは浅野元次郎、主計頭、号は蕉雨。
 広島藩主・浅野長訓(あさの・ながくに)三男。
 広島藩主・浅野長勲(あさの・ながこと)の弟。

業績

明治元年(1868年)に福山藩9代藩主・阿部正方の養子となる。
 明治元年(1868年)福山城へ入り藩主となる。
 室の壽子(薫子)は阿部正弘の六女。
 藩校誠之館にとっても最後の藩主である。

明治元年(1868年)9月から明治2年(1869年)5月まで箱館に出兵。
 版籍奉還により福山藩知事、明治4年(1871年)に上京。
 明治17年(1884年)伯爵。
 明治18年(1885年)福山教育義会会長として誠之館の維持に努める。
 大正3年(1914年)従二位。

大正3年(1914年)歿。享年63歳。

揮毫

明治11年(1878年)3月建立の「舟里寺地先生之碑」に篆額した。
 また、明治19年(1886年)2月15日、現:福山市丸之内1丁目(赤門の内側)にある「捨生取義の碑」に篆額した。
 さらに、明治27年(1894年)10月、福山城内に建立された江木鰐水の「鰐水江木先生碑」にも篆額した。(出典1~7)

誠之館所蔵品展示品

管理No.	氏名	名称	制作/発行	日付
00351	阿部正桓 篆額	拓本「舟里寺地先生之碑」	—	明治11年
00074	阿部正桓 書	扁額「佳趣」	—	—
t1300	阿部正桓 書	和歌「名所山」	—	—
07271	福山城博物館 編	『福山阿部家展—受け継がれた武家資料—』	福山城博物館	平成27年

出典1:『阿部家十代展－福山の藩政と教育－』、10・79頁、福山市立福山城博物館編刊、平成7年4月8日

出典2:『福山阿部家展－受け継がれた武家資料－』、福山城博物館編刊、平成27年9月19日

出典3:『人間シリーズ クローズアップ備陽史』、80頁、田口義之著、福山商工会議所刊、平成15年8月

出典4:『今昔物語 福山の歴史(下巻)』、8頁、村上正名著、歴史図書社刊、昭和53年12月15日

出典5:『福山の今昔』、39・112頁、濱本鶴賓著、立石岩三郎刊、大正6年4月26日

出典6:『福山のいしぶみ散歩』、137頁、「捨生取義の碑」、佐野恒男著、福山市文化財協会刊、1993年5月12日

出典7:『福山の碑』、82頁、「鰐水江木先生碑」、三上勝康著、福山市文化財協会刊、昭和50年11月10日

2005年2月2日更新:経歴●2005年3月3日更新:肩書●2005年7月6日更新:出典●2006年2月21日更新:本文・関連資料●2006年6月14日更新:タイトル●2007年4月23日更新:本文・出典・関連資料●2007年10月5日更新:経歴・関連情報・関連資料→誠之館受託品●2008年1月23日更新:本文・誠之館受託品→誠之館寄託品・関連資料削除●2008年1月19日更新:経歴・本文・出典●2009年6月29日更新:経歴・誠之館寄託品(削除)●2010年3月9日更新:経歴・本文●2012年2月17日更新:本文・出典●2012年3月1日更新:本文・出典●2012年3月7日更新:タイトル●2015年2月6日更新:誠之館所蔵品展示品●2015年12月8日更新:レイアウト・誠之館所蔵品展示品・出典●2016年2月9日更新:誠之館所蔵品展示品●2017年1月19日更新:誠之館所蔵品展示品●